管理運営状況の評価結果

岐阜市民総合体育館は、指定管理者に選定された団体が施設の管理運営を行っています。 平成23年度の(上半期(下半期)の管理運営について、協定内容の要求水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査、利用者アンケートなどにより、下記のとおり評価しました。

施設名	岐阜市民総合体育館
所 在 地	岐阜市九重町4-24
指定管理者	財団法人 岐阜市教育文化振興事業団 代表者 理事長 飯沼 隆司 住 所 岐阜市上川手735番地2
評価基準等	岐阜市民総合体育館の評価にあたっては、岐阜市教育委員会が評価し、岐阜市教育委員会指定管理者選定委員会に報告し意見聴取します。 評価方法は、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者による自己評価、利用者アンケート、利用者の意見等、利用者モニターの委嘱、指定管理者のヒヤリングにより把握します。 そして、指定管理者の審査・選定に用いた選定基準等に示された具体的な業務の履行状況や利用者からの要望や苦情の有無などについて、項目毎に下記の「評価基準」、別表「評価表」により評価を行った上で総合評価を行います。 ■ 評価基準 S:「協定内容あるいは要求水準等」に対して優れている※協定内容とおり業務を履行し、利用者満足度が優れている場合など A:「協定内容あるいは要求水準等」に対して良好(100%)※協定内容とおり業務を履行し、利用者満足度が根な身分など B:「協定内容あるいは要求水準等」に対して概ね良好(概ね90%以上)※協定内容とおり業務を履行しているが、利用者満足度が概ね良好な場合など C:「協定内容あるいは要求水準等」に対してで回る(概ね60%以上)※協定内容の業務に一部不履行がある場合など D:「協定内容あるいは要求水準等」に対して回る(概ね60%以上)※協定内容の業務に一部不履行がある場合など C:「協定内容あるいは要求水準等」に対して顕著に下回る(未着手含む)※協定内容の業務に相当不履行がある場合など
担当部課(問合せ先)	岐阜市教育委員会事務局市民体育課 T E L:058-265-4141 内線6391 E-mail: s-taiku@city.gifu.gifu.jp

評価票

区 分	選定基準	評価項目	具体的要求水準	評価
公平性 透明性		『住民の平等利用が確保されること』に 対する基本的な考え方(理解度、取組姿 勢など)	・積極的に情報公開に努めている。 ・多様な手段による広報を推進している。 ・各施設間の連絡調整を密にし、サー ビスの均一性を確保している。	А
	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタ リングなど	・弱者に対する配慮をしている。 ・バリアフリー対策を行っている。 ・アンケートを実施している。	Α
		情報公開、広報の方策	・インターネットによる広報の実施。 ・広報ぎふ・民間情報誌の活用。 ・ホームページを開設。	Α
		個人情報を保護するための方策	・情報公開規程を設けている。 ・個人情報保護規程を設けている。	Α
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	『事業計画書の内容が、対象施設の効用 (設置目的)を最大限発揮するものであ ること』に対する基本的な考え方(理解 度、取組姿勢など)	・スポーツ振興、生涯スポーツの場と機会の提供するため、体育施設の効用を最大限発揮している。 ・総合体育館の総合スポーツ機能の発揮。	Α
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・年2回のスポーツ教室の実施。 ・ニーズに応じてスポーツ教室の種目を見直ししている。 ・受講者数が拡大している。 ・スポーツ教室受講者のクラブ化。 ・年1回の体育館デーの実施。 ・体育館デーの内容の拡充。 ・体育館デーにおける「健康相談」機能の拡充。	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び 対応方策など	・利用者カード、アンケートによる要望、 改善点の把握。 ・トラブルの未然防止策の実施。 ・利用者の苦情への真摯な対応。	А
		利用者に対するサービス向上の方策	・利用者カード、アンケートにより得た 情報を積極的に活用し、実現可能な方 策を常に捻出し、実施している。	S
		利用促進、利用者増の方策	・利用率、利用者が増えている。またそ のための方策をたて実施している。	S
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮で きるスタッフの配置	・施設の効用を発揮するために、スタッフを効果的に配分、配置している。	Α
効率性		『事業計画書の内容が、管理経費の縮減 が図られるものであること』に対する基 本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	・市民サービス・施設の安全性を損なう ことなく、経費の節減を図っている。	Α
		指定管理経費の設定額	・削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究をしている。	S
	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	・施設の機能を損なうことなく、経費の 節減を図っている。(シャワーなどの 附帯設備をとめる、更衣室を使わせな いなど、施設のサービス機能を損なっ ていない。)	А
		管理経費縮減の具体的方策	・再委託業務の一括化をはかっている。 ・人件費の適正化を図っている。 ・光熱水費等の節減を図っている。	S
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・ひまな部署、忙しすぎる部署などがでず、業務が円滑に進むよう全体のバランスを考慮して配置している。(一部の人に過重な負担を強いていない。)	А

区分	選定基準	評価項目	具体的要求水準	評価
安定性安全性	事業計画書に沿った管理を安定 して行う物的能力、人的能力を有 していること	『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』 に対する基本的な考え方(理解度、取組 姿勢など)	・物的能力、人的能力、専門的能力を確保するべく常に努めており、実際にその能力を有している。	А
		当該公の施設に類似あるいは関連する事 業、業務などの実績	・新たな事業、業務ノウハウの蓄積につ いて、手間をおしまず積極的である。	Α
		組織及びスタッフ(採用予定者も含む) の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門 知識など	・専門性を持つ有能なスタッフの確保に 努めている。	А
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、 監督体制	・組織として統一性をもった、管理、監督体制を保持しており、連絡・命令系統が明確である。	S
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育 成の方策	・事業計画にある、必要な研修を行っている。(人権、経理、文書、個人情報、スポーツ振興、接遇など)・新しい職員に対し、的確に引き継ぎがなされている。	Α
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の 対応マニュアルなど)及び対応能力(資 金力、損害賠償能力など)	・危機管理マニュアルを作成し、適切で 必要な訓練をしている。 ・必要な保険に加入している。	А
		スポーツ団体との連携	・地元主催のイベント、行事に積極的に参加している。 ・指定事業の開催にあたり、スポーツ団体と協力している。	S
貢献性	岐阜市あるいは 施設がある特定 の地域の振興、活 性化などに貢献 していること	岐阜市あるいは施設がある特定の地域 (以下、地元という。) の法人その他の 団体の育成	・地元の法人その他の団体との連携に務めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	S
		地元の住民、高齢者、障害者等の雇用	・施設の維持管理等のため、従事者を雇 用する場合、地元の住民等の雇用に留 意しているか。	А
		地元での資材等の調達	・資材購入にあたっては、地元の業者に よる調達に留意しているか。	Α
		地元での社会活動等への参加	・地元で実施される社会活動等への、積極的な参加に務めているか。	А

■ 総合評価

- ・総合体育館として総合スポーツの機能を発揮し、他の体育施設の規範となり、体育館として統一的な管理運営の指導的な 役割を果たしている。
- ・市民体育館として、他の体育館と共通の認識を持ち、統一した管理運営を図るため、「館長会」を開催し、利用者の利便性 を図っている。
- ・情報公開、広報の方策として、指定管理者ホームページに「施設案内」のページを設け、市民に有効な情報提供に努めている。
- ・体育館スポーツ教室の普及をねらい、体育館デーにおいて、居合道・合気道・弓道の体験教室を開催し、多くの市民に体験させ、新規事業に工夫が見られた。
- ・普段使用されない相撲場を活用して、岐阜市相撲協会にスポーツ教室の開講を依頼し、スポーツ振興支援に努めている。
- ・トイレの水洗量を利用者に支障のない範囲で減らし、施設の機能を損なわず、指定管理経費を生かしている。
- ・他の体育館にない弓道場、ライフル射撃場を管理運営し、市民に提供している。
- ・(財)日本体育施設協会の認定する上級体育施設管理士を配属している。
- ・(財)日本体育施設協会の認定する水泳指導管理士を配属している。
- ・市スポーツ推進委員ブロック主催の「ソフティーバレーボール大会」開催に協力するなど、スポーツ団体と連携する取り 組みが見られた。
- ・3月に、スポーツ教室普及啓発事業として、地元中学校生徒を中心に弓道教室を開催し、青少年育成に寄与した。

■ 岐阜市教育委員会指定管理者選定委員会の意見

・民間の意識をもって、管理・運営していただきたい。利用者が安全に利用できる体育館運営をしていただき たい。

- ・経費の節減が、サービスの低下につながらないように期待したい。また、利用者ニーズの把握に努め、体育 館の運営にあたっていただきたい。
- ・トレーニングルームに対する利用者の期待は大きい。トレーナー不在時に、利用者が安心して器具を使える ように取扱説明書を掲示したり、トレーニングプログラムが理解できる工夫があるとよい。
- ・地域のスポーツを取り込んでほしい。利用者は健康増進の方がニーズが高い。地域と連携した取り組みをしてほしい。
- ・民間体育施設へ視察に行かれてはどうか。良いこと、できることは取り入れてはどうか。
- ・市が目指している「スマート・ウェルネス・シティー」とリンクしていなければいけない。